

〔執政所抄<sup>上</sup>〕根本中堂三番頭事 二日被<sup>上</sup>也  
佛供白米十石

件白米御庄年貢也將又北陸道御封也年預下家司成下文出納等兼日春精遣之

〔東大寺正倉院文書<sup>三十七</sup>〕紀伊國天平二年大稅帳  
紀伊國司解 申天平二年收納大稅并神稅事  
合七郡天平元年定大稅稻穀肆萬伍仟貳伯捌拾漆斛貳斗參升伍合<sup>中</sup>

雜用捌阡陸拾束  
年料白米參伯漆拾壹斛肆斗料漆阡肆伯貳拾捌束

〔東大寺正倉院文書<sup>十五</sup>〕尾張國天平六年正稅帳  
尾張國司解 申收納天平六年<sup>以下數</sup>

合八郡天平五年定穀貳拾伍萬捌阡肆伯肆拾斛壹斗捌升壹合<sup>中</sup>  
年料春白米漆伯肆拾壹斛 充穎稻壹萬肆阡捌伯貳拾束

納大炊寮酒料赤米貳伯伍拾玖斛 充穎稻伍阡壹伯捌拾束  
〔東大寺要錄<sup>三</sup>〕供養東大寺盧舍那大佛記文

貞觀三年歲次辛巳春三月十四日戊子行大會事<sup>略</sup>  
一僧供 導師一人供料 白米二斗一斗飯餅料 粳米一斗八升 餅料

〔空穂物語<sup>後隆</sup>〕うばいとつかいよきまてづくりのはりのみ、いとあきらかなるに、しなの、は

つりをいとよきほどにすげて、お<sup>原</sup>本<sup>脱</sup>今<sup>今</sup> うなのきぬにぬひつくとみ給へし、それだにか  
がはべるだに、それにか、りてこそは、いきめくらひ侍れたちぬる月にもおもとの御ことの給  
かたらはむとて、まかりたりしかば、しるきよね三斗いつます、たち<sup>今</sup>本<sup>改</sup>かたなど